## 質問回答

2015年8月3日

「タンザニア国アルーシャ-ホリリ道路改修事業にかかる追加調査業務」

(公示日:2015年7月22日/公示番号:150473)について、業務指示書に関する質問と回答は以下のとおりです。

通番号	当該頁項目	質問	回答
1	業務指示書 p.4 「第7 見積	自然条件調査は別見積りということですが、交	ご理解のとおりで結構です。詳細は、業務指
	価格及び内訳書」	通調査は本見積りに含む(内見積り)という理	示書 p.3、「第 2 調査の目的・内容に関する
		解で宜しいでしょうか。	事項 5.実施方針及び留意事項 (3)業務の
			工程 b)予備設計と事業効果の確認」をご参
			照ください。
2	業務指示書 p.4 「第7 見積	オフィスについては指示書では記述されてい	ご理解のとおりで結構です。 本見積もりに加
	価格及び内訳書」	ませんでしたが、現地政府からの事務所の提供	えてください。
		は無いと考え、必要であれば事務所を借上げる	
		ということでよろしいでしょうか。	
3	業務指示書 p.6「第9,1,(1)	総括の担当分野が「交通解析」、「交通計画」と	「総括/交通解析」を「総括/交通計画」と訂
	評価対象とする業務従事者の	なっていますが、いずれかに統一すべきであれ	正します。
	担当分野 」 p.9 「プロポーザ	ば、担当分野をご教示ください。	
	ル評価表」および別紙 p.9		
	「2. (2)業務従事者の構成		
	(案)」		
	業務指示書 p.8 「第 10 その	本件受注コンサルタントは施工監理業務以外	訂正します。施工監理業務及び詳細設計以外
4	他 8 本体事業からの排除」	の役務(審査、評価を含む)及び財の調達から	の役務(審査、評価を含む)及び財の調達から
		排除されるとのことですが、有償資金協力が実	排除されます。
		施される場合に見込まれる「詳細設計」からは	
		排除されないという理解で宜しいでしょうか。	

_		·	
5	別紙 p2 「2.(3)事業概要」	本件の対象区間は「テンゲル・ホリリ間」とい	事業対象区間はテンゲル-ホリリ間を想定
	および p.2 「3.業務の目的」	うことですが、キリマンジャロ空港から本線ま	しており、キリマンジャロ国際空港へのアクセ
		での区間は本件の対象に含まれるのでしょう	ス道路も含みます。
		か。	
6	別紙 p3 「5.(3)業務の工程」	2015年10月に大統領選挙が予定されています	大統領選挙が予定されている10月25日前後
		が、業務工程について留意する必要はあります	(前後2週間を目安)は渡航を避ける形で業務
		か。	工程をご提案ください。なお、上記以外の期間
			に JICA が渡航制限を決定した場合は、別途渡
			航時期の調整を依頼する場合があります。
7	別紙 p.6「6.(2)5)事業の	EAC の F/S 調査で使用された HDM-4 の分析結果	現在実施機関に確認中ですが、現時点では入
	評価」	を再現するために Object ファイル含む HDM-4	手できておりません。
		形式のファイルの入手は可能でしょうか。	
8	別紙 p.7 「7.(1)提出物」	提出物として、報告書類は記載されております	図面の提出データ形式は PDF ( Adobe ) と DWG
		が、本業務で作成する予備設計図面は、どのよ	(AutoCAD)とします。
		うな形式で提出するのでしょうか。	
9	別紙 p.9 「1.業務工程」	業務工程について、「2015年8月中旬より業務	誤記であり以下のとおり訂正します。
		を開始し、」とありますが、誤記ではないでし	「2015 年 9 月上旬より業務を開始し、2016
		ょうか。	年3月中旬までに業務完了報告書を作成・提出
			する。」
10	別紙 P.9 「2.(2)業務従事者	環境社会配慮について、P.9 に「環境・社会配	「環境・社会配慮レビュー」の要員について
	の構成分野 ( 案 )」および P.11	慮レビューについては現時点ではプロポーザ	は、ご理解のとおりで結構です。
	「7. (4)環境社会配慮」	ルおよび経費見積に含めることは不要」とあ	仮に、本業務が求める新橋や道路の線形改良
		り、また P.11 には「環境社会配慮に関して、	等にかかる代替案により、新規用地取得及び住
		JICA により本業務において新規に既存 ESIA 及	民移転新規に発生することが業務実施中に明
		び RAP の確認を行う必要があると判断された	らかになった場合は、「環境・社会配慮レビュ
		場合、変更契約により環境社会配慮業務を追加	- 」団員の業務内容を追加することにより対応
		する可能性がある」と記載されています。	することを想定しています。

	T		
		プロポーザル時点では「環境・社会配慮レビ	
		ュー」の要員は、予定されている業務はなく、	
		人件費その他経費の計上も不要であり、環境社	
		会配慮業務が変更契約により追加となった場	
		合に限りアサインが発生すると理解してよろ	
		しいでしょうか。	
		またその場合、P.11 の「F/S において環境社	
		会影響評価 (ESIA)及び住民移転計画 (RAP)	
		は作成されているが、本業務が求める新橋や道	
		路の線形改良等にかかる代替案を提示する際	
		には、設計に伴い発生しうる新規用地取得及び	
		住民移転、ならびに追加的環境計画作成の必要	
		性も含めて検討、関係官庁と協議を行い、報告	
		を行うものとする。」については、「環境・社会	
		配慮レビュー」以外の団員で対応するというこ	
		とになりますでしょうか。	
11	配布資料「EAC 作成の F/S 報告	配布資料の図面データは PDF ですが、業務実施	業務実施時に CAD データを配布します。
	書」	時に、CADデータの提供はありますでしょうか。	
12	配布資料「EAC 作成の F/S 報告	F/Sにて交通量調査が実施された際に作成した	現在実施機関に確認中ですが、現時点では入
	書」	と推測される時間帯別車種別交通量を入手す	手できておりません。
		ることは可能でしょうか。	